

部活動に係る活動方針

北広島町立千代田中学校

1 基本方針

- ① 生徒が、スポーツや文化等に親しみ、その活動を通して互いに教え合い励まし合うことで、学習意欲の向上や自主性、協調性、責任感、連帯感の涵養等、良好な人間関係を形成する能力を育成する。
- ② 自らが選択し、より高い水準の体力や技能を目指すことで、自らの特性や興味・関心をより追求し、その楽しさや喜びを体感でき、生涯にわたって豊かで健康的な生活の実現を図る。

2 適切な運用のための体制

- ① 活動中の事故やけがに十分留意し、生徒の安心・安全を最優先した活動環境を整え、成長著しい中学生時期を考慮した指導を行う。
- ② 部活動顧問は、年間の活動計画、毎月の活動計画及び活動実績を作成し校長に提出する。校長は、活動方針及び活動計画等を学校のホームページへ掲載し公表する。
- ③ 校長は、生徒や教員の数を踏まえ、生徒の安全確保、指導内容の充実、教員の長時間労働解消の観点から円滑な活動が実施できるように、適正な部の数を設置する。

3 安全で効率的・効果的な活動の推進

- ① 部活動顧問は、活動前後に生徒の健康観察や、設備・用具の安全確認等を行い、生徒の健康管理や安全管理を行う。
- ② 部活動顧問は、生徒とのコミュニケーションを図りながら、生徒にとって過度の精神的・肉体的負担とならないよう指導に留意し、体罰や暴言・ハラスメントの根絶を徹底する。

4 適切な休養日等の設定

- ① 平日の休養日は水曜日とし、土・日曜日は少なくとも1日以上休養日とする。土・日曜日に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替えることを原則とする。
- ② 長期休業中の扱いについても同様とする。また、部活動以外にもいろいろな体験活動を行ったり、家族との時間を過ごすことができるよう、ある程度長期の休養期間を設けることも考慮する。
- ③ 定期テストの扱いは、原則テスト前（中間3日、期末5日）は、部活動を実施しない。また、最終日を除くテスト期間中も部活動を実施しない。ただし、特別な事情のある場合は、校長が許可した範囲内で活動を実施することができる。

5 学校単位で参加する大会等

- ① 各部が参加する大会・コンクール等は、原則として学校体育団体・中学校文化連盟等の主催若しくは共催する大会とする。
- ② それ以外の大会への参加については、教育上の意義や生徒・顧問の負担が過度とならないことを考慮して、学校長が判断する。